

## 平成27年度上半期の財政状況 及び 平成26年度決算の概況

町では年に2回財政の状況を公表しています。今回は平成27年度上半期(本年4月から9月まで)の状況、並びに平成26年度決算の概況をお知らせします。

### 1 平成27年度上半期の財政状況

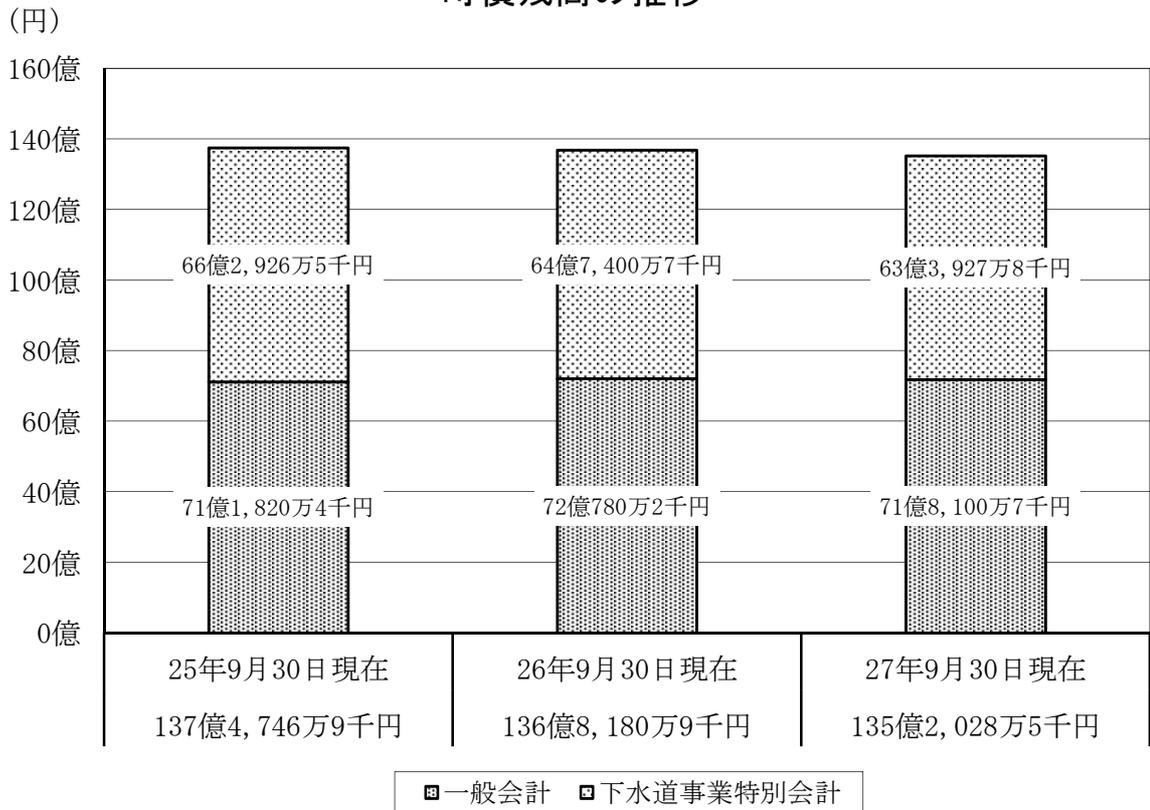
一般会計予算額は、補正予算を経ておよそ79億9,981万8千円となりました。9月末現在の収入済額は歳入予算額に対して48.5%、前年度同期と比較して0.7ポイントの減、支出済額は歳出予算額の42.0%、前年度同期と比較して1.3ポイントの減となりました。

なお、各会計の状況、町債の残高および基金の残高は下記のとおりです。

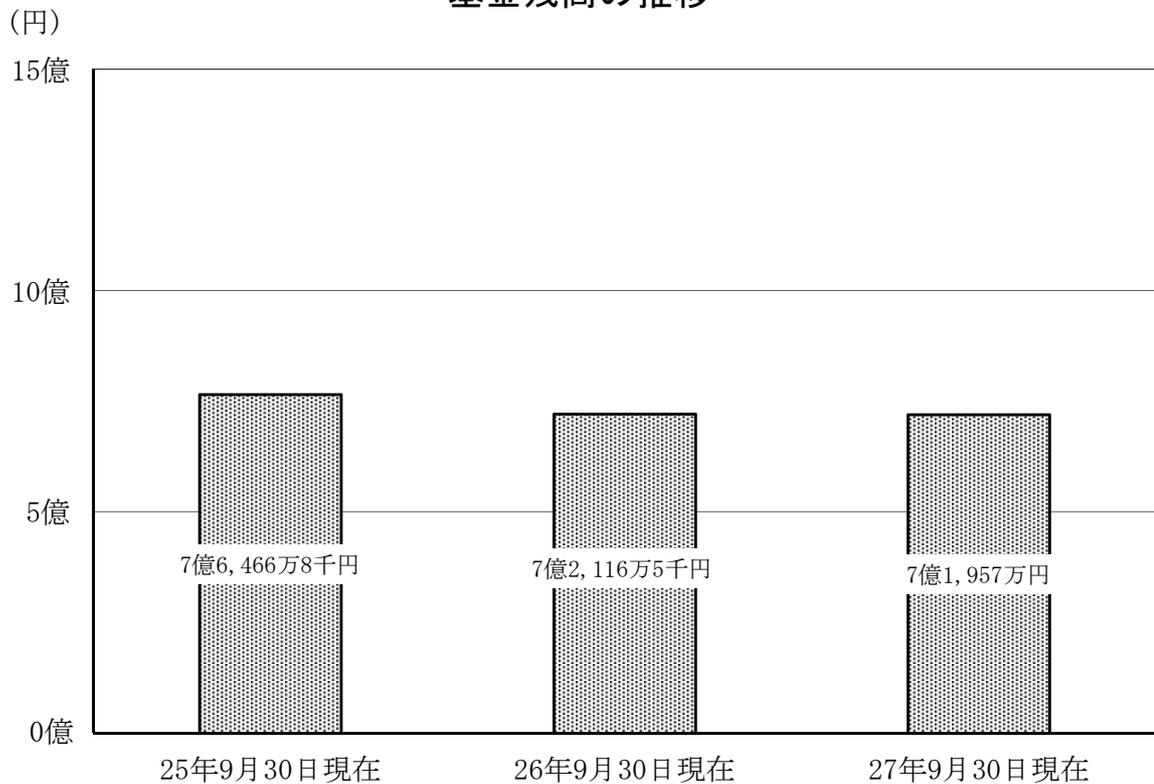
27年度下半期の財政状況は来年の5月1日に公表の予定です。

		予算現額	収入・支出済額	収入・支出割合
一般会計	歳入	79億9,981万8千円	38億8,312万2千円	48.5%
	歳出	79億9,981万8千円	33億6,198万4千円	42.0%
国民健康保険特別会計	歳入	39億5,662万8千円	16億3,072万5千円	41.2%
	歳出	39億5,662万8千円	15億9,987万6千円	40.4%
後期高齢者医療特別会計	歳入	8億568万円	4億295万5千円	50.0%
	歳出	8億568万円	3億2,593万1千円	40.5%
介護保険特別会計	歳入	23億4,675万8千円	10億5,347万6千円	44.9%
	歳出	23億4,675万8千円	8億9,804万6千円	38.3%
下水道事業特別会計	歳入	10億3,086万5千円	4億3,173万6千円	41.9%
	歳出	10億3,086万5千円	4億475万2千円	39.3%

### 町債残高の推移



### 基金残高の推移



## 2 平成26年度決算の概況

一般会計は、歳入はおよそ78億8,644万6千円で前年度に比べて4.2%減、歳出も76億1,702万1千円で前年度に比べて4.2%減となりました。それぞれ主な要因として、前年度のごみ処理広域化に伴う(仮称)剪定枝資源化施設用地の購入及び国の緊急経済対策の「地域の元気臨時交付金」充当事業を行った反動により、歳入においては国庫補助金の減と歳出は投資的経費の減となりました。

また、健全化判断比率等により平成26年度決算における財政は健全であることが確認されました。

		決算額	対前年度比
一般会計	歳入	78億8,644万6千円	△4.2%
	歳出	76億1,702万1千円	△4.2%
国民健康保険特別会計	歳入	33億7,146万6千円	△6.5%
	歳出	32億211万9千円	△8.9%
後期高齢者医療特別会計	歳入	7億7,115万2千円	13.7%
	歳出	7億4,132万7千円	13.7%
介護保険特別会計	歳入	22億528万8千円	4.6%
	歳出	21億7,469万2千円	7.3%
下水道事業特別会計	歳入	9億8,155万3千円	8.0%
	歳出	9億6,640万9千円	8.1%

### 平成26年度決算における健全化判断比率等

	平成26年度二宮町数値	早期健全化基準
健全化判断比率	実質赤字比率	該当なし
	連結実質赤字比率	該当なし
	実質公債費比率	5.7%
	将来負担比率	68.5%
資金不足比率	該当なし	20.0% (経営健全化基準)